



力自慢が集まった砲丸投げ



「目指せ！未来のJリーガー」
(ロアッソ熊本サッカー教室)



力強く選手宣誓をする
吉崎 豊さん(飯野体協)



総合体育館で行われた
3 on 3 バスケット



ウォーキングコーナーでは、気持ちの
いい汗をいっぱいかきました



▲自分の宣言タイムを目標に
走る「タイム・ザ・アタック」



今年も大盛況のマッサージコーナー



血圧をチェックする参加者



子どもたちに人気の
丸太切り

ふれあい

ふれあい、競い、健康の大切さを実感した一日

秋晴れのスポーツ日和に恵まれた10月11日、「きまままにスポーツ・健康フェスタ」が町総合運動公園で、選手、大会関係者、来場者など約2,000人を集め、盛大に開催されました。

この催しは、スポーツ活動を通じて、健康体力づくりを図るとともに、市民の親睦友情を深める目的で毎年開催され、今年で15回目を迎えました。

今回から新しい会場となった総合運動公園には、ちびっ子からお年寄りまでが気軽に参加できるスポーツコーナーが用意され、さまざまな競技に参加者は、さわやかな笑顔と心地よい汗をかいていました。

陸上競技場の芝スタンドでは、自身の日ごろからの健康管理と体力づくりを再認識してもらうために、ためして健康、歯科健康相談・ウォーキングコーナーなどが設けられ、食生活や健康面での指導がされました。また、子どもたちや親子連れには、木工教室が大人気。大人からノコギリや金づちの指導を受けながら、笑顔でプラントや椅子を作っていました。

メインのトラック競技では、校区対抗400mリレーと20人リレーが行われ、校区の威信をかけた白熱のレースに、会場からは大きな声援が送られていました。